

東小金井事業 創造センター 入居者を募集



東小金井事業創造センター(KO-TO)では、ブースの入居者を募集しています。固定の机とオフィスチェアが備えられ、24時間365日利用できます。また、法人登記や会議室の利用も可能です。
共益費や登録手数料は不要で、費

用を抑えて自分のオフィスを持つことができます。ぜひ、ご検討ください。

- 募集施設ブース1室
- ※1室(約2㎡)＝月18,000円
- 利用期間原則3年
- 応募要項・申請書配布場所等同センター、経済課(市役所第二庁舎4階)、同センターホームページ
- 7月31日(必着)までに、郵送または直接、申請書等を東小金井事業

創造センター(〒184-0002梶野町1-2-36 ☎0422-31-2040)へ



ブースのようす

食品中の放射性物質 を測定



毎週金曜日に上之原会館で、セシウム134とセシウム137の合計数値を測定します。詳細は市ホームページをご覧ください。

- ☑市内在住・在勤・在学の方
- ※営利目的は除く
- ☎電話で経済課消費生活係(☎042-387-9831)へ

各種審議会等の開催日程

名称	とき	ところ	内容	問合せ先
消防団運営審議会	7月2日(木) 18:30～	市役所本庁舎3階第一会議室	消防団員の改選結果についてほか	地域安全課消防防犯係(☎042-387-9807)
廃棄物減量等推進審議会	7月3日(金) 14:00～	野川クリーンセンター	委嘱状の伝達等についてほか	ごみ対策課減量推進係(☎042-387-9854)
介護保険運営協議会	7月6日(月) 14:00～	市役所第二庁舎8階801会議室	計画策定に関する専門委員会の開催について	介護福祉課介護保険係(☎042-387-9822)
土地開発公社評議員会	7月9日(木) 10:00～	市役所本庁舎3階第一会議室	資産(土地)の取得についてほか	土地開発公社事務局(☎042-387-9851)
市民協働推進委員会	7月9日(木) 18:30～	市役所第二庁舎8階801会議室	協働推進についてほか	コミュニティ文化課協働文化係(☎042-387-9923)

名称	とき	ところ	内容	問合せ先
地下水保全会議	7月10日(金) 9:30～	市役所第二庁舎8階801会議室	地下水の保全について等	環境政策課環境係(☎042-387-9817)
教育委員会	7月14日(火) 13:30～	市役所第二庁舎8階801会議室	教育行政について	庶務課庶務係(☎042-387-9872)
公共下水道事業審議会	7月15日(水) 10:00～	市役所本庁舎3階第一会議室	下水道事業会計決算についてほか	下水道課業務設備係(☎042-387-9828)
地域自立支援協議会	7月16日(木) 18:00～	前原暫定集会施設1階A会議室など	障がい者の施策について	自立生活支援課障害福祉係(☎042-387-9848)
認知症施策事業推進委員会	7月29日(水) 19:00～	市役所第二庁舎8階801会議室	認知症施策の検討などほか	介護福祉課包括支援係(☎042-387-9845)

※傍聴については事前にお問い合わせください

梅雨や台風の時期の 風水害に備えて

問 地域安全課防災係 (☎042-387-9806)

台風等が予想されるときへの対策

強風注意報や暴風警報などは、強風や暴風などが吹き始める数時間前に発表されます(大雨などの警報等も同様です)。暴風雨に関する気象情報が発表されたら外出を控え、風雨が強くなる前に建物や建物の周りを見直して、飛びやすいものは固定するなど、対策を行いましょ。

また、学校や会社などにいるときは、強い風雨によって交通機関が止まり、帰宅が困難になるおそれがありますので、災害のおそれに関する気象情報や警報・注意報が発表された場合は、学校や会社の指示に従って早めに帰宅するなど、台風等のピークを避けて行動しましょう。

避難情報について

災害が発生し、または発生のおそれがある場合、市は「高齢者等避難」「避難指示」「緊急安全確保」を発令する場合があります。危険を感じる場合は、自らの判断で早めに避難することも重要です。

- ▷自宅に浸水等の危険性がない場合は、**在宅避難**
- ▷避難する時間がない場合は、**自宅の2階へ避難(垂直避難)**

警戒レベル	河川氾濫 大雨 土砂災害 高潮 (気象庁から)	避難情報 (市から)	市民がとるべき行動
5	レベル5 特別警報	緊急安全確保	命の危険 直ちに安全確保
警戒レベル4までに 危険な場所から必ず避難!			
4	レベル4 危険警報	避難指示	危険な場所から 全員避難
3	レベル3 警報	高齢者等避難	危険な場所から 高齢者等は避難
2	レベル2 注意報	—	避難行動を確認 (避難先・避難経路等)
1	早期注意情報	—	災害への 心構えを高める

防災マップ等を活用し、日ごろから備えておきましょう

- ▷自宅付近の**浸水予想**や**最寄りの避難所**を確認しましょう
- ▷**避難する際の持ち物**や**自宅の備蓄**を確認しましょう
- ▷**情報の入手方法**を確認しましょう



市では災害時の情報を防災行政無線で放送しており、同内容を電話応答サービス(☎042-387-9900)でも確認できます。また、市公式LINE、市公式X、こがねい安全・安心メール、市ホームページ等でも情報を発信しています。



市ホームページ

家の周りを点検しましょう

屋根・雨戸・シャッター
破損等がないか点検し補強する

ベランダ
物干しざおなど落下の危険があるものは固定するか家の中に入れる

窓ガラス
飛散防止用のフィルムをはる。カーテンを閉める

排水溝
詰まった落ち葉などは取り除く

石積み・土留め等
地盤が緩むと崩壊しやすいため、補強改善する

鉢植え・自転車
倒れやすいため、固定するか家の中に入れる

すでに、関係機関から改善等の措置をとるよう勧告を受けている方は、補強・改良などの工事を行ってください。

問 都多摩建築指導事務所(☎042-364-2388)、市まちづくり推進課まちづくり係(☎042-387-9862)

